

【概況】五月前半は欧州大国、フランス・サルコジ大統領の敗北や、ドイツ・メルケル国政与党の敗北、ギリシャ議会での連立与党の敗北による欧州懸念の再燃、また、米ＪＰモルガン銀が七、七二一億ドルの赤字を計上したことを嫌気し、ＬＭＥアルミ相場は下落、一、九八四ドルと約六六ドル下落での前

半締めとなった。

アルミニウム二次合金生産、伸び悩む

圧延・押出品生産も足踏み状態

(二面より続く)

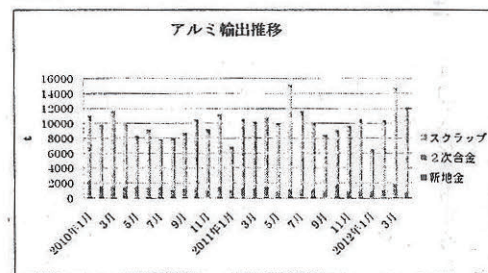
◆新設住宅着工戸数

国土交通省によると、新設住宅着工戸数は前月比(季節調整済み)五・七％増(昨年比一〇・三％増)の七万三、六四七戸であった。

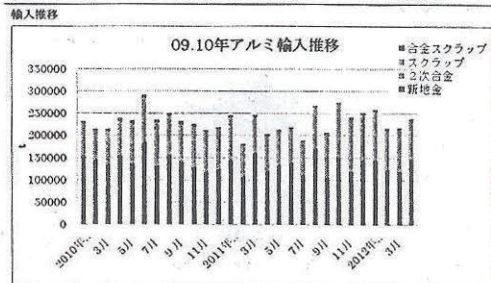
◆貿易関連指標

財務省貿易統計によれば、輸出はアルミニウム新設住宅が前月比五・七％減の八四七、二次合金が六〇・四％減の六五七、スクラップが一・七％減の一、三六一。

	2月	3月	4月
輸出			
新設住宅	149 t	194 t	84 t
前月比	+210.4%	+30.2%	-56.7%
二次合金	878 t	1659 t	657 t
前月比	+20.6%	+89%	-60.4%
スクラップ	9362 t	12860 t	11361 t
前月比	+63.8%	+37.4%	-11.7%
輸出推移			

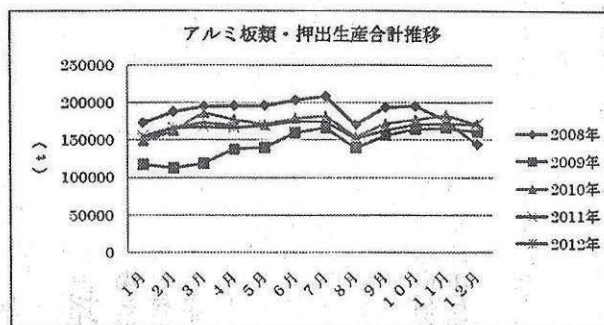


	2月	3月	4月
輸入			
新設住宅	12万4015 t	11万9872 t	14万7955 t
前月比	-14.5%	-3.3%	+23.4%
二次合金	8万9575 t	9万3728 t	8万7399 t
前月比	-17.6%	+4.6%	-6.8%
スクラップ	912 t	1288 t	681 t
前月比	+47.8%	+41.2%	-47.1%
合金スクラップ	3084 t	3822 t	3753 t
前月比	-47.1%	+23.2%	-1.8%
輸入推移			

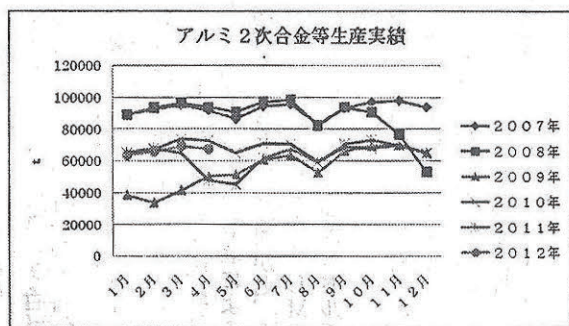


輸入は新設住宅が前月比二三・四％増の一四万七、九五五、二次合金が六・八％減の八万七、三九九、スクラップが四七・一％減の六八一、合金スクラップは一・八％減の三、七五三。

【前月の国内指標】
日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば、板類・押出生産合計は前月比二・五％減の一六万八、五八四(昨年対比一・五％増)。



日本アルミニウム協会発表のアルミニウム二次合金・同合金地金等生産実績は、前月比二・二％減の六万七、七二一であった(昨年対比四一・二％増)。(六面に続く)



アルミスクラップ相場、続落へ

格安の輸入塊が二次合金生産圧迫

（二面より続く）

【見通し】

自動車関連は堅調、さらに住宅が底入れ、軽圧品も堅調の月となったが欧州懸念の再燃により先行きは不透明。

自動車生産は前年比一七・四％増の七九万九、四七四台と九カ月連続上昇。新年度後も堅調に推移。

また国内自動車販売台数も二三万六、三六六台で前年比一六・六％増と急上昇。

ようやく自動車関連のアルミ二次合金生産も、前月比二・二％減の六万七、七二一t、昨年対比では四一・二％増と二カ月連続上昇、今後増産開始か。

その他、住宅・家電需要が見込める圧延・押出品生産数は前月比二・五％減の一六万八、五八四t。昨年対比一・五％増と足踏み状態。新設住宅着工数は季節調整前月比五・七％増の七万三、六四七戸、前年比は一〇・三％増と大幅回復。

輸入塊は上海シグマが三月末現在で二、三〇〇ドル（マイナス三〇）、ロシア塊は一、九八〇ドル（マイナス一七〇）とそれぞれだが、港値にすれば一九〇円、一六五円と、一八五円前後の国内ものとはほぼ同等。

輸入は新地金が前月比二三・四％増の一四万七、九五五t、自動車関連の二次合金は六・八％減の八万七、三九九t、スクラップは四七・一％減の六八一t、合金スクラップは一・八％減の三、七五三t。

輸出は新地金が前月比五六・七％減の八四t。二次合金が六〇・四％減の六五七t。スクラップが一・七％減の一萬一、三二一t。アルミ原料需要に関して先月も震災の需要が進み新設住宅着工数は一〇・三％増（前年比）と三カ月連続回復の兆し。また最大の需要家である自動車メーカーの自動車生産・販売共、一七・四％増と一六・六％増と好調維持。ただ二次合金生産は二・二％減（前月比）と伸び悩み、格安の輸入塊の増加が考えられ今後はこちらも生産は伸び悩むと予測。

前月は二次合金メーカーも自動車生産の増産でかなりのオーダーを受けている模様。ただし割安の輸入塊を背景に価格は下げ含み（国内塊）で一八五円前後。

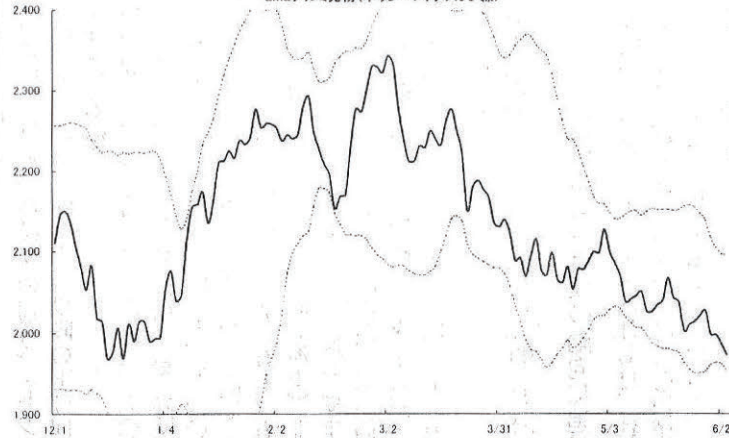
LME価格については前月からの独・仏のいわゆる「メルコジ体制」の崩壊確定によるフア

LME非鉄在庫（6月6日発表分）

	入 庫	出 庫	6月1日 現 在	増	減	
銅	1,750	1,425	231,200	+	325	
{ G A W	0	0	0	±	0	
	G A C	1,750	1,425	231,200	+	325
す	す	20	525	12,855	-	505
鉛	200	2,250	346,125	-	2,050	
亜鉛	S H G	4,650	2,050	941,850	+	2,600
アルミ	0	13,075	4,904,125	-	13,075	
〃 二次合金	0	60	102,440	-	60	
ニッケル	0	102	107,724	-	102	
アルミ二次(NASAA)	0	80	156,380	-	80	

(単位：トン)

LMEアルミ先物(ボリン・マイナス3σ線)



ンダメンタルズの悪化と、六月十七日のギリシャの再選挙の結果が期待できないとの予測から、大幅悪化の一、八五〇〜一、九五〇ドルを予測。
スクラップ価格については五月中後半価格から五〜一〇円下落の予測。